

らっぽう通信



このQRコードを読み
取るとらっぽう通信の
ページに直接つながり
ます。

【発行】
たじま医療生活協同組合
理事長 藤井 高雄

【連絡先】
〒668-0851
兵庫県豊岡市今森465番地の1
事務局 ☎24-7035
ホームページ
<http://tajima-coop.com/index.html>

第181号 2025.9.15



撮影 梶川 比呂美

「核」無き世界へ

参議院選挙が終わり、新たな参議院議員に日本の核保有・核共有を尋ねる新聞の記事が目とまった。この質問に「核兵器を保有すべきだ」と8人が回答した。内訳は参政党6人、自民党1人、日本保守党1人。2022年以前の近年の国政選挙の当選者で「保有すべきだ」との回答はゼロか1人だった。

昨秋衆議院選挙の当選者では「核を保有すべきだ」は3人（自民2人、参政1人）、22年の参院選は1人（参政1人）、これで衆参合計で2桁の国会議員が核保有を主張する議会構成となった。国際NGOの国際運営委員を務める川崎哲さんは「驚くべき数字で憂慮すべきことだ」と強い懸念を示すコメントを出されている。

核武装するには核拡散防止条約体制から日本が脱退する必要がある。そんなことをすれば日本は国際社会に敵対する国とみなされ、世界から激しい非難を浴びる事は必至である。国際連盟を脱退して国際的孤立の道を進んだ戦前の軍国日本と同じ道を歩む事になる。

「核保有が安全保障の一番の安上がりだ」と叫んで当選した議員がいる。国際情勢の厳しさもあり過激な主張が受けてしまう状況がある。彼・彼女らは、選挙という舞台を利用して、キャッチフレーズとして過激な言葉をまき散らし、言葉をもてあそんでいる。事実と現実、そして歴史を無視した言葉遊びは、日本社会を破滅へと導く。極めて危険な火遊びである。

過去につながらない未来はない。「信じたい歴史しか信じない」というような「歴史認識」の先には再びの過ちしかない。歴史を正しく認識してこそ、未来は開ける。

同封の

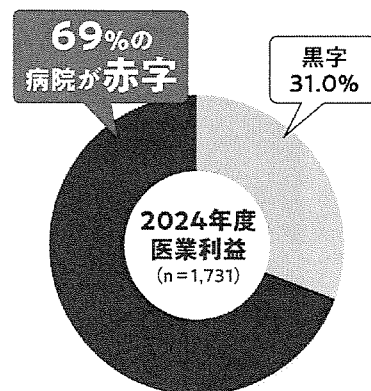
地域住民の医療を受ける権利を保障するために 医療機関の維持存続への支援を求める請願署名

にご協力をお願いします

まちの医療機関がなくなれば、住民のいのちと健康が守られなくなります

まちの医療機関がなくなれば住み続けることが困難となり、地域経済にも大きな影響が出ます。社会保障費の財源確保は予算をほんの少し組み替えれば実現可能です。2025年度予算では、社会保障は物価上昇率より低くおさえられています。

診療報酬は24年度はマイナス改定で病院・診療所ともに経営状況が著しく悪化しています。25年度期中の診療報酬の大幅な引き上げが必要です。



日高クリニックの入院再開早期実現を 求める陳情署名にご協力ください

地域医療をまもる但馬の会

日高クリニックの入院受け入れ再開については、令和7年(2025年)に予定されていたにもかかわらず入院再開がされないことから、私たちは、本年6月に豊岡病院組合に早期に入院受け入れの再開を行っていただきたい旨を申し入れました。

豊岡病院組合からは、「入院再開に必要なスタッフ、特に医師の確保が難しく今年度の入院再開はできないが、2026年度からの入院再開を目指して医師確保をはじめとした必要な体制整備に努力したい」との回答でした。しかし、これでは19病床が確保されているにもかかわらず「医師確保」ができれば、いつまでも入院再開ができないということです。

豊岡病院で急性期の治療が終わった後、回復期の入院治療を地元の医療機関である日高クリニックでしたいというのは、地域住民の願いです。

また、兵庫県の地域医療構想においても、但馬医療圏の回復期、慢性期の病床数は不足しているとされており、入院施設が整備されている日高クリニックへの入院の受け入れは、早急に実施されるべきものと考えます。

私たちは、入院再開の早期実現を進めるためには地域住民の意向を豊岡病院組合に届ける以外にないとの思いから、豊岡病院組合議会に陳情を行うことにいたしました。

つきましては、日高クリニック入院受け入れ早期再開のために、陳情署名(別紙)にご協力いただきますようお願い申し上げます。

たじま医療生協を広げよう

生協強化月間が始まります

今年も秋の生協強化月間が始まります。期間は9月25日から11月30日です。

生協強化月間とは

1948年10月1日に「消費生活協同組合法（生協法）」が施行されたことを記念して、全国的に「生協を強く大きくすること」に集中的に取り組む期間のことです。

どんなことをするの

組合員や出資金をふやす取り組み、健康づくりや助け合い活動を広げる取り組みなどを行います。

たじま医療生協には11の支

部があり、それぞれ地域で組合員同士のつながりを大切にしながらかつて行っています。一人でも多くの方に医療生協の魅力を伝え、新しい仲間を迎えることができれば、健康づくりや助け合い活動を広げることができます。

たじま医療生協がめざすもの

スローガンに「誰もが健康で安心して住みつけられるまちづくりをすすめる」ことを掲げています。
みなさんに、医療生協があつてよかったと思つて頂けるような活動をめざします。

強化月間中のイベント

第33回グラウンド・ゴルフ大会

10月21日(火) 13:00
但馬ドーム

第24回健康まつり

10月26日(日) 10:00
ろっぽう診療所駐車場

第9回バスツアー

11月13日(木)
舞鶴方面

その他、支部でイベントが行われます。各支部運営委員にお問い合わせください。



420人の来場者で賑わった昨年の健康まつり(上)と、過去最高の113人が参加した第32回グラウンド・ゴルフ大会(下)



グラウンド・ゴルフ	新田・中筋
園芸班	
スマイル(茶話会)	
ラージボール	神美
水辺の会(グラウンド・ゴルフ)	
三宅グラウンド・ゴルフ同好会	
森尾グラウンド・ゴルフ同好会	鶴城
たんぽぽ(色々やってみよう!)	
折り紙班	
グラウンド・ゴルフ日高	日高
上石グラウンド・ゴルフ	
医師協養父G・G・C(グラウンド・ゴルフ)	
カラオケ班	やぶ
ハイキング班	
あったかカフェ	
歩こう会	朝来
折り紙教室	

班活動で健康づくり

各支部で班活動が行われています。参加については、各支部または事務局までお問い合わせください。

送迎ボランティア懇親会

8月29日、紀ノ川で会議と懇親会を行いました。

会議では送迎の課題について情報共有したり、解決策を話し合ったりしました。患者さんに感謝されて嬉しかったエピソードもたくさんありました。

普段顔を合わせる機会が少ないですが、会議の後の懇親会で交流を深めました。



送迎ボランティア募集

ろっぽう診療所では、交通手段が無いなど通院が難しい方のために、2005年から送迎ボランティアを実施しています。現在7人が参加しています。長く続いており、患者さんに大変喜ばれている送迎ボランティアを継続するためにも、ぜひボランティアにご参加ください。(協力をお願いします。)

支部ネットワーク

日高支部 支部長 大森 博

日高支部では、原則毎月第3月曜日に、高教組会館の「たまり場」で支部運営委員会を開催しています。理事3名と支部運営委員5名の8名で構成しています。奇数月は通信の配布作業もあわせて行っています。大谷さんが差し入れてくださったコーヒーを飲みながら、支部内の配布状況を確認したり、その月の課題などを協議したりしています。通信の配布はたじま医療生協の職員さんにもお願いして、450名以上の組合員さんに完全手配りをめざしています。しかし、配布をお願いしている組合員さんが高齢化して配れなくなる地域ができて郵送せざるを得なくなったり、たくさんさんの地区をお願いする組合員さんができたりするなど課題があります。新しく配達をして頂く方を確保する必要があります。

支部独自の活動として、昨年度は春に「神鍋山ハイキング」、夏に「お楽しみ演芸会」を開催しました。ハイキングでは、ガイドさんをお願いして風穴、噴火口、神鍋神社を案内して頂きました。わらびな

新施設建設の検討状況

建設推進委員会 前田 恵利

委員会審議の概要をお知らせします。

委員会では、豊岡市江本にある法人所有地(約1100坪)に新たな施設を建設する計画について検討を進めています。

大きな課題となっているのは、建設費用の高騰です。この10年ほどで建設費は3〜4割程度上昇しているといわれています。

現在、介護事業所はアパートを事務所等として使用しており、手狭なため業務の遂行や事業所間の連携等に支障が出ています。さらに、人員不足や介護報酬の引き下げといった要因により、介護事業の経営は厳しい状況にあります。加えて、アパートや駐車場の賃貸料が経営を圧迫しています。

こうした財政的事情を踏まえ、診療所の整備は次の段階に回し、まずは介護事業所と組合員の集いの場の整備を優先して行っ案を検討しています。

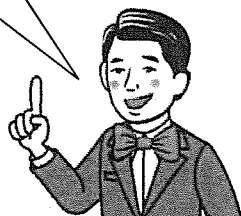
ひまわり健康チャレンジNONO

兵庫県内の医療生協や購買生協などの共催の取り組みです。参加費は無料。参加希望の方は、各支部の健康推進委員か、たじま医療生協事務局にお問い合わせください。報告ハガキ付パンフレットをお渡しします。

パソコンやスマートフォンからの参加もできます。兵庫県生活協同組合連合会のホームページにアクセスしてご参加ください。

12月10日までに結果報告をした方の中から抽選で2千円分のクオカードをプレゼント。ただしまだ応募した方にも毎年当選者が出ています。今年はあなたが当選するかも!? たくさんのご参加をお待ちしています。

チャレンジ期間は11月30日
までのお好きな30回
連続しなくてもOK



健康チャレンジNONO

たじま医療生協が毎年5月から7月の3か月間行っている健康チャレンジに、今年は246人が参加しました。

「3か月間意識して運動に取り組めた」「今年は暑かった。無理しないように休みの日も作って続けました」などの声がありました。



参加賞は無添加石けんでした

居宅支援事業所えがお 休止のお知らせ

職員の退職に伴い、10月1日より当面の間「居宅介護支援事業所えがお」の業務を休止させていただきます。利用者の皆さま並びに組合員の皆さまには多大なご迷惑をおかけいたしますが、何とぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

なお、早期の業務再開をめざし、引き続き職員の確保に努めてまいります。

「なんなつと」通信

なんなつと喫茶室の紹介 事務局 笹本典男

なんなつとでは毎週火曜日と第一金曜日の午前、ろっぽう診療所の裏手にあるプレハブを、地域の方々が交流して語らう場として提供しています。

美味しい茶菓子と一緒にコーヒーを飲みながら、三味線やハーモニカに合わせて歌ったり、簡単な運動やクイズをしたりしています。

日々の他愛もない話は勿論、畑の話になると「まあ、えりやーけど、じゃがいもが気になるもんだあで、行くんだがなあ」と盛り上がりま

す。元々は支部活動として、ふれあい喫茶を10年ほどされていましたが発展的に解消し、その後なんなつとが引継いで8年になります。

一緒に「助け合い活動」に参加しませんか？

お問い合わせは

「なんなつと事務局」
0796-24-7015
まで！



営業日

毎週火曜日9時半～11時半
第一金曜日9時半～11時半
(三味線の日)

ろっぽうクイズ

2024年度、医療収益において赤字の病院は全体の何パーセントでしょう？

- A 69 %
○ B 12 %
○ C 5 %

はがき、FAX、メールにて、クイズの答えと、医療生協に対するご意見やご感想を添えて「たじま医療生協クイズ係」までご応募ください。

川柳や俳句、短歌も募集中。正解者の中から抽選で3名様に、図書カードをプレゼントします。ご住所、お名前をお忘れなく。当選者は次号のろっぽう通信で発表します。そのさいペンネームでの記載をご希望の方は、併せてご記入ください。

締め切りは10月15日です。

「意見・感想より

いつも楽しく拝見しています。膝や股関節、腰などの痛みを軽減する簡単にできる運動、ストレッチなど教えて欲しいです。

●医療生協のグラウンド・ゴルフ大会って、けっこう大きいんですね。10月の大会に参加してみたいっておもいました。

●180号の花火の写真がとっても迫力があってきれいでした。長岡とか有名だけど、豊岡も捨てたもんじゃないって思いました。

ろっぽうを明るく照らす大花火胸に咲くのは法のともしび

前回の答えは「A26日」でした。

正解者の中から抽選の結果、次の方に図書カードを呈します。

おめでとーございます。
NTさん (豊岡市)
KTさん (豊岡市)
月夜のうさぎさん (朝来市)

ろっぽう診療所 診療時間表

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前診療 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○
夜間診療 15:30~18:00			○		第3休診 ○	

- ・学会等により変更になることがあります。
- ・第3金曜日の夜間診療は休診です。
- ・日曜・祝日休診

ろっぽう診療所

〒668-0851 豊岡市今森465-1 ☎24-7007
F 24-7010

介護事業所 えがお

〒668-0852 豊岡市江本396-1 101号・102号
居宅介護支援事業所えがお ☎24-7013
訪問看護ステーションえがお F 24-6154
訪問看護ステーションえがお F 24-6144
ヘルパーステーションえがお F 24-6154
訪問入浴サービスえがお ☎24-4731
F 24-4733
☎34-9110
F 24-4733

急募

診療所看護師(非常勤)
診療所事務員(非常勤)
介護支援専門員(常勤)
訪問看護師(常勤・非常勤)
ヘルパー(登録型)
訪問入浴看護師(非常勤)
訪問入浴介助員(非常勤)
担当：松本まで
(TEL 0796-24-7035)

虹のひろば

生協強化月間
スタート集会開催

9月1日(月)新田地区コミュニティセンターで、神戸医療生活協同組合理事の川崎周洋さんによる、「尼さん理事の終活講座」を行いました。53人が参加しました。

身の回りを整理するコツや転倒防止について、お葬式のことなど、事例の紹介を交えてわかりやすくお話しして頂きました。

川崎さんから、「終活の力」は『知り合い』を増やすこと。医療生協や民医連の事業所は全国にあり、頼れる仲間がいる。今日集まった人はみんな知り合いになったから、



いつでも連絡して」と心強い言葉を頂きました。

「認知症になっても、周りに迷惑をかけたくないために公表しない人がいる。でも、知ってもらうことで見守ってもらえたり、助け合いにつながったりすると聞いて、気持ちが楽になりました」「自分が困っているというのを言わないようにしていたけど、日頃から困っていることを声に出して言うことで、周りに助けてもらえる。自分も困っている人を助けることができる。そういうのがお互いさまなんだということがわかった」「私は、たじま医療生協の組合に入ってよかったと思う。そのよさを広げていきたい」などの感想がありました。

支部トピックス

朝来支部

9月4日から21日まで、山東町のヒメハナ公園で「第8回あさご文化作品展」を開催。

出石支部

8月24日に小野コミセンでバーベキューを行った。

美方支部

10月29日出石でそば打ち体験を行う。

やぶ支部

11月に紅葉を見に行くことを計画中。

兵庫民医連

学術運動交流集会

2026年1月18日(日)神戸国際会議場で行われます。たじま医療生協から3演題発表予定。ろっぽう診療所からマイクロバスで参加します。参加費は無料です。詳しいバスの時間等は、ろっぽう通信11月号でお知らせします。神戸に行つてつながりを広げ、支部・班活動の参考にしましょう。

わたしのおすすめレシピ②①

残暑を乗り越えましょう

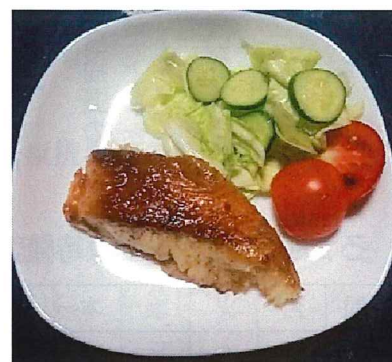
魚のガーリック照り焼き

栄養士 岸本 美津子

材料 (4人分)

魚の切り身……………4切れ
(白身魚、鮭など)
塩コショウ……………少々
(あれば粗挽き黒)
小麦粉……………少々
バター……………適宜

醤油……………大さじ2
酒……………大さじ2
A < みりん……………大さじ2
砂糖……………大さじ1/2
すりおろしニンニク…1かけ
付け合わせキャベツ



作り方

- ① 魚の切り身は水気をよくふき取り、軽く塩コショウする
- ② ①に小麦粉を薄くまぶす
- ③ フライパンにバターをとかし、魚の切り身を両面色よく焼く
- ④ Aを合わせて③に加え、からめる

* ニンニクの他に紫蘇やハーブを加えると、香りで食欲が出て夏バテ防止にいいですね
ざく切りキャベツをさっと塩でもみ、レモン汁であえたものを添えてどうぞ!